

令和5年度
第3回

一般社団法人京都府医師会 在宅医療・地域包括ケアサポートセンター
専門医から学ぶ **京都在宅医療塾 探究編**

ハイブリッド
(会場とWeb併用)
開催

今年度、第3回「京都在宅医療塾 探究編」は会場参集とWeb配信を併用したハイブリッド開催いたします。是非ご参加ください。

次の一手

～リハビリテーション診療の視点～

今年度、第3回「京都在宅医療塾 探究編」は、昨年度に続き、京都府リハビリテーション教育センターに企画を依頼し、京都府立医科大学リハビリテーション医学教室の先生方を講師に迎え、「次の一手 ～リハビリテーション診療の視点～」のテーマで講演会を開催いたします。日頃の診療に役立つリハビリテーション診療のコツをQ&A形式で紹介していただきます。

是非ご参加ください。

Q1 在宅で必要なリハビリテーションの知識とは

Q2 在宅でリハビリテーションを始めることになったら

京都府立医科大学
リハビリテーション医学教室
集学的身体活動賦活法開発講座
准教授

沢田 光思郎 氏



Q3 「疲れやすい」と言われたら

Q4 心不全患者のかかりつけ医となったら

京都府立医科大学
リハビリテーション医学教室
講師

河崎 敬 氏



Q5 「むせやすい」と言われたら

Q6 がん患者のかかりつけ医となったら

京都府立医科大学
リハビリテーション医学教室
助教

垣田 真里 氏



Q7 「あしが痛い」と言われたら

Q8 「よく転ぶ」と言われたら

京都府立医科大学
リハビリテーション医学教室
京都府立医科大学附属病院
リハビリテーション部
講師

大橋 鈴世 氏



令和5年
12月2日 土 午後2時～4時

ところ 京都府医師会館
212-213会議室と
Webのハイブリッド開催

内容 座学

対象 医師、看護師など全職種

定員 300名

受講料 無料

申込み

詳細は本紙裏面をご確認ください。

申込み締め切り日

12月1日(金)正午まで

◆日医生涯教育カリキュラムコード:各0.5単位

- 47. 誤嚥
- 62. 歩行障害
- 73. 慢性疾患・複合疾患の管理
- 80. 在宅医療

Web参加の方へ

単位取得をするには1人1台のPC等(通信端末機)で参加していただく必要があります。また、入退室時間も記録されますので、遅刻や途中退席されますと単位が付与されない場合がございます。

【後援】 京都内科医会、京都整形外科医会、一般社団法人京都私立病院協会、一般社団法人京都府病院協会、公益社団法人京都府看護協会、一般社団法人京都府訪問看護ステーション協議会、一般社団法人京都府理学療法士会、一般社団法人京都府作業療法士会、一般社団法人京都府言語聴覚士会、公益社団法人京都府介護支援専門員会

【問合せ】 一般社団法人京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター (TEL 075-354-6079)

FAXでのお申し込みはできません

令和5年度 第3回 京都在宅医療塾 探究編 申込案内

本研修会はハイブリッド（会場とWeb併用）開催になります。

第3回京都在宅医療塾 探究編 お申込みフォーム



左記のQRコードをお手持ちのスマートフォンのバーコードリーダーで読み取ると、申込フォームのページが表示されます。

または、検索エンジンにて「京都 在宅医療」で検索し、当センターホームページからお申し込みできます。

京都 在宅医療

検索

<https://kyoto-zaitaku-med.or.jp/>

必 読

▶ 来館参加の方

開催日の8日前を目安に受講決定通知をメール・ハガキでお送りいたします。

※申込多数の場合は参加をお断りする場合がございます。

2023年

11月22日(水)頃発送予定



▶ Web参加の方

12月1日(金)夕方以降にZoomより招待メールを送信いたします。

迷惑メールの設定をされている方は、「no-reply@zoom.us」を迷惑メールの設定から外してください。メールが届かなかった時は、迷惑メールフォルダに振り分けられていることがありますのでご確認ください。

迷惑フォルダにも無かった場合は、**075-354-6079**までお電話ください。

※本研修会で配信する研修内容の録音・録画行為及び使用された資料の複製・転載を禁止します。

お知らせ

ご自分の顔に合ったN95マスク等の選択していただくことを目的として、「マスクフィッティングテスト」を会場に設置させていただきます。

現在ご使用されているN95マスクをご持参されることをおすすめします。また、会場にはお試しのN95マスクを数種類、準備しておきます。是非お試しください。